



## 団体3種目、個人3種目で優勝！

### 県中地区中体連総合大会

16日(火)、17日(水)の2日間、県中地区内の各会場で開催されました。本校からも支部大会を勝ち抜いた多数の部が出場し、バスケットボール男子、ソフトテニス男子、バドミントン男子の団体3種目で優勝することができました。また、個人戦においても、ソフトテニス男子、バドミントン男子シングルス、ダブルスの3種目で優勝しました。その他にもたくさんの入賞種目があり、昨年を上回る結果を残すことができました。生徒たちの頑張りを称賛したいと思います。

保護者の皆様には、たくさんの応援をいただき、心より感謝申し上げます。



県中地区大会の結果により、団体6種目、個人5種目が県



大会への出場権を獲得することができました。県大会は、各地区を勝ち抜いたチームが出場し、各種目とも競技レベルが高くなりますが、さらに上位大会への出場権獲得を目指して、頑張ってくださいと思います。

陸上競技大会を含めた県大会の開催期日、会場については右記のとおりです。

保護者の皆様には、お忙しい中とは思いますが、応援をよろしくお願いたします。

### 県中地区水泳大会が開催

24日(水)25日(木)の2日間、中体連県中地区水泳大会が、郡山市カルチャーパークで開催されました。

本校からは、武藤妃花(1年生)さんが、女子50m自由形と100m自由形に出場し、2種目とも自己ベストを出すなど、1年生としては大健闘でした。来年度の活躍が、今から楽しみとなりました。



### 《二中生の活躍》

#### 県中地区中体連総合大会

- ・バスケットボール男子 優勝(県場)
- ・バスケットボール女子 3位(県場)
- ・ソフトテニス  
男子団体 優勝(県場)  
個人 優勝 吉田英斗・會田遥輝  
2位 ミニャック瑠偉・芳賀勇斗  
3位 河村優希・遠藤 陸 (以上県出場)

- 女子団体 3位(県場)  
ベスト8 佐藤未羽・橋本千奈(県場)

- ・バドミントン  
男子団体 優勝(県場)  
シングルス 優勝 大畑龍平  
ダブルス 優勝 清水尚弥・橋本晃瑠 (以上県出場)

- 女子団体 3位
- ・卓球 女子ダブルス  
3位 草刈みもり・柳沼佳南子(県場)

- ・体操  
男子団体 2位(県場)  
ゆか 2位 笠井琉羽  
跳馬 2位 會田朋也  
3位 小森幸斗  
佐藤汰空 須藤健太(以上県出場)

### 《県大会開催日&会場》

陸上競技 7月7日(火)~9日(木)  
郡山開成山陸上競技場

総合種目 7月23日(木)24日(金)

バスケットボール あいづ総合体育館

ソフトテニス いわき市平テニスコート

バドミントン いわき市立総合体育館

卓球 白河中央体育館

体操 福島市国体記念体育館

### 期末テストを実施！

23日(火)に期末テストを実施しました。今年度1回目のテストで、5教科(国語・社会・数学・理科・英語)を行いました。

各学年とも、真剣に問題用紙に向かい、時間いっぱい問題を解く姿が見られました。1年生にとっては、中学校に入学して最初の定期テストであり、少し緊張したようでした。結果が楽しみです。



### 授業研究会を実施！

24日(水)の6校時に校内の研究授業を実施しました。



今回は提案授業として、研修主任の岡部高志教諭が1年の理科の授業を行いました。植物の

分類について考える授業で、生徒たちの活発な活動が見られました。放課後には、授業についての研究協議を行いました。各学年に分かれて視点ごとの協議を行い、研修を深めることができました。



### ジュニアボランティア開講式を開催！

25日(木)の午後4時から、須賀川市中央公民館において、ジュニアボランティアの開講式が行われました。

本校からは17名の生徒が参加し、一中、西袋中の生徒と合同で行われました。その後、星田弘祐さん(日体大「集団行動」指揮者)の講演を聞きました。



### 甲状腺検査を実施！

22日(月)に、全校生を対象とした「甲状腺検査」を体育館で実施しました。この甲状腺検査は、「県民健康調査」の一環として、長期的な健康管理と放射線による健康影響の不安軽減を目的に行っているものです。



### 「サイクルガードリーダー」委嘱状交付！

18日(木)にサイクルガードリーダーへの委嘱状交付を行いました。須賀川警察署が行っている「自転車盗難防止対策推進事業」の一環として、各学校の生徒に委嘱しているものです。本校では、下記の6名が委嘱され、活動することになります。

柳沼 和希くん(3年)  
濱津 光くん(3年)  
樽川 正伸くん(3年)  
岡部 修知くん(3年)  
佐久間 遼くん(2年)  
佐藤 郁樹くん(1年)



26日(金)の朝には、ボランティアの皆様とツーロックキャンペーンの活動をしました。

### こころの窓

「石の上にも3年」とは、何事にも根気が大切であることを言ったことわざです。また、微力でも努力の積み重ねが大切であることを言った「雨だれ石をうがつ」ということわざもあります。しかし、便利な社会になった分、根気や努力という言葉が何となく軽く感じられような気がしてなりません。中学生の時期には、安易に結果を求めるのではなく、日々の努力を大切に生活することが大切です。

機関誌「P.H.P.」からの一編を紹介いたします。

#### 根気よく

どんなによいことでも、一挙に事が成ることはまずありえない。また一挙に事を決するというを行えば、必ずどこかに無理を生じてくる。すべて事は、一歩一歩成就することが望ましいのである。

だから、それがよいことであればあるほど、それが正しいと思えば思うほど、まず何よりも辛抱強く、根気よく事を続けていく心構えが必要であろう。

「徳、孤ならず」という言葉があるけれども、これは正しいことはいつかは必ず人々に理解してもらえという意味にも通じる。しかし、これとても、一ぺんにという訳ではない。徐々にということである。だから、いかに正しいと思うことでも、その正しさにとらわれて、いたずらに事を急ぎ、他を誹謗するに急であってはならない。自らの正誤を世に問うためにも、まずは辛抱強く、根気よく事を進めてゆくという謙虚な姿がほしいのである。

あわただしいこの人の世、ともすれば浮き足立って、辛抱の美德、根気的美徳が失われがちであるが、お互いに謙虚に二省、三省してみたいものである。